街角ニュース

台風一過の秋祭り

東日本に大きな被害をもたらした台風19号が通り過ぎた13日、平岡町内でも若宮毎に秋祭りが執り行われました。

土山の若宮神社では、10時に2台の子ども御輿と屋台の3チームで出発、過去最高１８０名の子ども達が町内の練り歩きを楽しみました。

午後は、神鋼の和太鼓クラブの演奏とくじ引きで賑わいました。

進む水田川改修工事

たびたび溢水する水田川の改修工事が進んでいます。

現在、新幹線と明姫幹線の間の改修工事が行われています。圃場整備に合わせて直角に曲がっていた流路をなだらかにして、川幅も2倍以上に広げています。

新しい流路と其処に掛かる橋が姿を現し、立花市議が視察しました。（写真）

この下流では，山電と新幹線の下のトンネル水路を広げる難工事が同時に進んでいます。

全日本女子駅伝に初出場 ‖兵庫大学‖

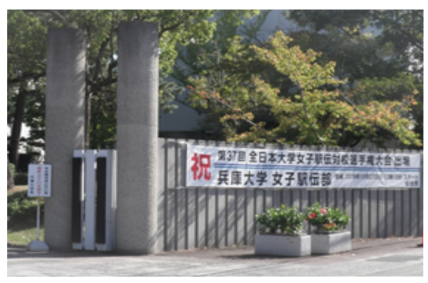
9月21日に行われた地区予選で、7位に入り初めての全国大会出場を決めました。

寺田池の周遊路で練習している姿をよく見かけました。

全国大会は10月27日、仙台市で行われます。

ガンバレ兵大！

みんなで応援しましょう。



日本農業新聞が「県農」を紹介

日本で唯一の日刊農業専門紙「日本農業新聞」に兵庫県立農業高校が大きなスペースで紹介されています。（7月14日号）

地元の高校が全国紙で紹介されるのは嬉しいことです。

興味のある方は、ご連絡いただければ紙面のコピーを差し上げます。

日本共産党

あなたの疑問にお答えします

関西電力役員に金貨や小判とは？

福井県高浜町の元助役から、関西電力役員が多額の金品を受け取っていたことが明るみに出ました。

当初は元助役が全て企てたことして、後に返却したので問題はないとしていましたが、内容が徐々に明らかになるにつれて政治との根深い関係が問題となってきています。

関電は国民の電気料金で運営する公共性の高い企業であり、国が推進する原発再稼働に関わって「原発マネー」が還流した疑惑が問われる事案です。

莫大な利益を生み出すとされるこの事業に、下請け関連会社まで絡んで金品の受け渡しが行われていたことも明らかになってきました。

高浜町へは、監督官庁の経産省からも職員が出向し、一度使用したプルトニウムを再利用するための「プルサーマル計画」を政府が一体となって推進しています。

この問題の真相究明を図るため、国会での参考人招致を要求していますが、政府は関電の「第三者委員会」の調査結果を待つとして消極的です。原発政策の重大問題であり、政府の指導性、監督責任も問われます。

平岡町内街道散策 14

潰目池の水はどこからどこへ？

播磨町の大中遺跡から山の上の住吉神社の鳥居の前を通って潰目池の土手に登る。

気持ち好い景色です。

西北に高御位　西に浜ノ宮の松林と神戸製鋼、東南には考古博物館の展望塔。南に池の水を利用してきた山の上、中野村の水田が広がります。

平岡町中野はかって西中野、喜瀬川沿いの播磨町大中は東中野と呼ばれました。

中野村は播磨町の古田地区もはいった大きな村でした。

今年も古田の住吉神社で秋祭りを共同で催しました。

潰目池の一部が埋め立てられた後、堤防上に水上ゴルフ場ができました。

そのため、水面の上下動はありません。

以前は池底を歩けることもあり矢じりなどが拾えました。

潰目池の地図をよく見るとこんな大きな池なのに注ぎこむ川がありません。

いったい水はどこからやってきているのでしょう?

山の上の小さな地域博物館館長

木戸　久裕

初秋の小野アルプス

第2回　播磨の山を歩こう

小野町駅から、小野アルプスの東コースを市場駅まで歩きました。天気も良く、淡路島や明石海峡大橋も見えました。（後援会世話人坂口）

前山(１３５m)頂上、NTT中継所前の広場

ご案内

後援会総会・望年会の開催

とき　１１月３０日（土）
１１：００AM～

ところ　ブー・ゲー・ウー

参加費：（男）2,000円
（女）1,500円

楽しいアトラクションもあります
ぜひご参加ください。

編集室

また強い台風が上陸し、甚大な被害が発生しました。

この自然災害への防災対策は、政治の大きな責務です。

一日も早い復旧と補償も含めて、しっかりとした対策が講じられるよう望みます。